

# Makuhari's Memory

## 掛け替えのない仲間たちとのひととき

今年度、全庁的に健康長寿推進プロジェクトが立ち上がり、健康寿命の延伸を進めるための対策を検討しているところで、他市町村はどのような取組みを進めているか、地域づくりをどのように進めているか知りたい！と強く思ったことが応募のきっかけでした。

講義では、地域機能のあり方、地域の再編、地域の活性化など様々な角度から「まち育て」について専門の先生方から学びました。事前配布された資料を予習し、理解したつもりで臨みましたが、講義を聴くと自分の考えが浅いことを思い知りました。図書館やPCルームで調べたり、班のメンバーに聞いたりできる環境は、本当に勉強に適していました。一方、朝の体育館は誰も来なかったので、真ん中で一人のびのびラジオ体操ができました。特に楽しかったのは、班に分かれて行う課題演習です。班のメンバーとぎりぎりまで議論をしながら発表資料にまとめていく工程が楽しく、充実した毎日を過ごしました。班の

メンバーとは、アカデミー修了後に講義で出た事例を見学に行くなど、いろいろと相談できる関係を築くことができました。

最後に、市町村アカデミー職員の皆様、担当教授、講師の先生方、今回一緒に学んだ研修生の皆様にお会いできたことは、私の財産であり、このような貴重な機会に快く送り出してくださった職場の皆様にご感謝申し上げます。



### 七樂 正子

大阪府箕面市  
健康福祉部高齢福祉室  
〈受講研修科目〉  
超高齢社会の地域づくり  
第29期第1組（平成27年度）

## 2度目のアカデミー生活

私がこの門をくぐるのは平成21年9月以来2回目のこととなる。当時は11日間の市町村税徴収事務のコースを受講し、2週間にもわたる研修が終わった後は楽しかった反面、大変だったこともありもう来ることはないだろうと思っていたが、それがわずか6年後に再びこの門をくぐることになるとは。

今回のコースは地方公会計制度、3日間日程の研修となる。地方公会計は先に総務省から新たに統一的な基準による地方公会計のマニュアルが示され、各地方公共団体に整備の要請があったところである。このような背景もあり関心が高いからか、148名もの受講者が参加した。

各地方公共団体が統一的な基準による地方公会計を整備することで、様々な視点から財務状況等を把握することが可能となり、置かれている状況や課題を認識することに繋がるとともに、予算編成や行財政改革への活用により、財源を「賢く使うこと」に繋げることが出来る。受講者の地方公会計の認識度は皆それぞれだったと思うが、本研修を通じ、その重要性や必要性を認識すること

が出来たのではないかと思います。

アカデミーでの研修生活は、講義や演習の場であることは当然だが、全国から集まった受講者との交流や情報交換の場でもある。初日の懇親会には、時間いっぱいまで多くの受講者が参加し、各地方公共団体の地方公会計の整備状況や抱える課題、財政状況など熱い議論を通じ交流を深めることが出来た。

今後3回目があるかないかは分からないが、その機会を楽しみに待ちたいと思う。



### 手塚 大喜

北海道登別市  
総務部財政グループ  
〈受講研修科目〉  
地方公会計制度  
第29期第1組（平成27年度）

# Makuhari's Memory

## 皆さんとの出会いに感謝!~早朝の幕張の浜に誘われて~

平成27年8月上旬、過去に例を見ない猛暑の中、今年度から人事評価制度の担当を任された私は、知識もなければ、来年度の施行まで時間がないという不安と緊張の中、とりあえず地元のせんべいを片手にアカデミーに行きました。

消防広域化により平成25年度4月に発足した当消防組合は、来年度から人事評価制度を導入するために準備を進めています。さて、今回、私のミッションは、何よりもまず知識を身に付け、先進団体の手法を学ぶことでした。

講義では、制度の背景・概要といった基本を踏まえつつ、その活用から実践に至るまで内容は多岐にわたっていて、その段階でほぼ所期の目的は達成されました。

講師陣の顔ぶれは多彩で、総務省の給与能率推進室係長、大学教授、民間のコンサルタント等、同制度に携わっている方々から、貴重な現場の話が聴くことができました。特に、文字面だけ読み過ぎしがちな国の通知等に関し、そこに潜む重要な事項や問題点をフォローしていただいた宮澤講師の講義のおかげで、さらに理解を深めることができました。

課題研修では、最終日の発表に向けて各班が熱心に検討をしますが、これが、各班の交流を深めるアカデミーならではの良さと言えます。消防、一部事務組合の方で構成さ

れていた私たちE班も例外でなく、各職場で苦勞していることなど共通認識することができ、最終日には名残惜しい雰囲気になっていました。また、普段は交流のない各自治体の方々との意見交換や情報交換することで、有意義な時間を過ごすことができました。今後とも末永いおつきあいどうぞよろしくお願いします。

最後に、講義から演習まで実践的な指導をしていただいた講師の方々、昼夜を問わず親睦を深めていただいたE班をはじめ研修生の皆さん、この研修を支援していただいた藤沼教授や小野里主査、そしてこの研修に携わった全ての方に感謝いたします。本当にありがとうございました。



### 杉田 圭司

埼玉東部消防組合消防局総務課  
(受講研修科目)  
人事評価制度の運用  
第29期第1組 (平成27年度)

## 『これからがスタート』

東京の猛暑日連続記録を更新する最中、市町村アカデミーの研修が始まりました。私は全国から集まる72名の受講生と過ごす5日間には緊張感ばかり。自治体リーダーを育成する研修に、実績の少ない私がどれほどくらい付いていけるか心配もありました。終わって感じたことは、何にも代えがたい最高の5日間だったということです。

受講生の中には錚々たる職場の大先輩方が名を連ねておられましたが、そんな中で討議座長を任された私を終始温かく見守っていただいたメンバーには感謝しても感謝しきれません。また、同じグループにはならなくても見守ってくださった先輩方がたくさんいらっしゃいました。

講義では、実体験に基づく知識や情報を多く学びました。私は講師と同じ体験をすることはできませんので、講師の言葉を自分流にかみ砕いて自分流のリーダーを目指していかなければいけません。その時の支えになるのが、研修で出会った先輩方です。これからの行政生活で

の悩みを打ち明け、相談できるネットワークこそが今回の研修の一番の財産です。研修は終わりましたが、今からが真の研修のスタートです。

最後にアカデミーでの生活は大変有意義でした。食事もメニューが豊富で生活環境も快適でした。場所によってはディズニーランドの花火が見える部屋もありますので、今後受講する方は是非お楽しみに。



### 坂口 智洋

熊本県玉名市教育委員会事務局  
コミュニティ推進課  
(受講研修科目)  
自治体リーダーステップアップ  
講座  
第29期第1組 (平成27年度)